



## CHAPTER 5

# ターゲット環境用の Cisco NAC Profiler の設定

この章は、次の内容で構成されています。

- 「概要」 (P.5-1)
- 「Cisco NAC Profiler ユーザ インターフェイスへのアクセス」 (P.5-1)
- 「ライセンスのインストール」 (P.5-2)
- 「設定へのネットワークの追加」 (P.5-5)
- 「設定済みネットワークの編集」 (P.5-6)
- 「設定変更の保存」 (P.5-6)

## 概要

Cisco NAC Profiler の設定では、最初にシステム コンポーネントの操作をイネーブルにするライセンス ファイルをインストールします。ライセンス ファイルが無事インストールされると、システムにエンドポイント プロファイリングと動作モニタリングを提供するアドレス スペースの限界を定義するのに必要な情報が設定されます。

この章で説明する手順に従って、ライセンス ファイルをインストールし、Cisco NAC Profiler のターゲット環境の詳細を説明します。

## Cisco NAC Profiler ユーザ インターフェイスへのアクセス

この手順を開始する前に、第 4 章「設置および初期設定」の指示にしたがって、すべての Cisco NAC Profiler Server アプライアンスをシステムにインストールし、起動しておく必要があります。初期インストール手順を行ってから、次の指示に進みます。

Cisco NAC Profiler システムの設定を開始するには、Cisco NAC Profiler ユーザ インターフェイスを開きます。Web ブラウザを開き、管理対象システムの Profiler Server を実行しているアプライアンスの管理インターフェイスの IP アドレスを次の形式で URL フィールドに入力します。

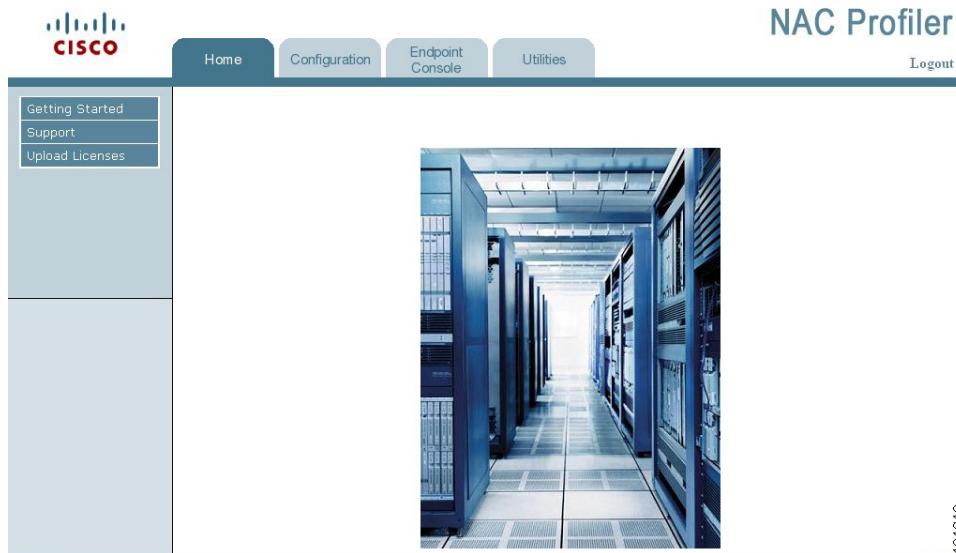
**https://[configured IP address]/**

HA ペアについては、システムは HA ペアの VIP を使用して GUI で管理されます。

インターフェイスを開く前に、システムの有効なユーザ名とパスワードを指定する必要があります。管理者ユーザの Web UI パスワード（「admin」）は、Profiler Server アプライアンスのアプライアンス起動スクリプト中に設定されます。admin ユーザ名とパスワードのセットを起動中に指定し、Web ユー

認証を行うと、図 5-1 に示すようにブラウザに Cisco NAC Profiler ユーザ インターフェイスのホームページが表示されます。

図 5-1 Cisco NAC Profiler Web ベース UI ホームページ



Cisco NAC Profiler ユーザ インターフェイスは、管理者とオペレータの各種プレファレンスをサポートするため、複数のナビゲーション方法を実現しています。ページ上部のタブは、[Configuration]、[Endpoint Console]、および [Utilities] といった Cisco NAC Profiler の主な機能領域のインターフェイスに素早くアクセスできるよう配置されています。これらのタブの 1 つを選択すると、インターフェイスがいつでも主な機能領域それぞれのメイン ページへリダイレクトされます。メイン ページにはそれぞれ、左側ナビゲーション バーと、主な機能領域それぞれの該当サブインターフェイスにリンクしている表があります。

[Home] タブは、Cisco NAC Profiler アプリケーション ユーザ インターフェイスのメイン ページであり、ランディング ページです。[Home] タブの左側ナビゲーション バーは、Cisco NAC Profiler 製品の一般情報、[Getting Started]、[Support]、および [Upload Licenses] にリンクしています。

## ライセンスのインストール

スタンドアロンまたは HA ペア Profiler Server の設定を開始する前に、ライセンスをインストールしてすべての機能をイネーブルにする必要があります。あるシステムの Profiler Server と Collector のライセンスは、Profiler Server で稼動し、Web ブラウザからアクセスする Cisco NAC Profiler Web インターフェイスで管理されます。

次の手順を開始する前に、Cisco NAC Profiler システムをイネーブルにするのに必要なライセンス ファイルが、Web インターフェイスへのアクセスに使用しているシステム、あるいはそのマシンからアクセスできるネットワーク リソースで使用できることを確認します。ライセンス ファイルには「.lic」という拡張子が付いており、システムの各コンポーネントのライセンスはそのコンポーネントのハードウェアの物理アドレスに関連付けられています。ライセンス ファイルが、設定中のシステムの特定のハードウェアについて正しいことを確認します。

HA を実装する場合に、Profiler Server または Profiler Server ペアに有効なライセンス ファイルが必要です。Collector (または HA-Collector ペア) にもそれぞれ、有効なライセンス ファイルが必要です。

図 5-1 に示すように、ホームページ メニューには、[Upload Licenses] というオプションが含まれています。[Import FlexLM License] フォームを表示する場合は、このオプションを選択します。図 5-2 を参照してください。

図 5-2 [Import FlexLM License] フォーム

[Browse] ボタンをクリックして設定中のシステムに必要な各ライセンス ファイルを見つけ、[Import License] ボタンをクリックしてファイルをインポートし、システム的全機能をイネーブルにします。システムのコンポーネント (Server または Server ペア、および Collector または Collector ペアなど) を実行するには、それぞれ有効なライセンスが必要です。

Server ライセンスが正しくインストールされていることを確認するには、[Configuration] タブにナビゲートし、[Profiler Modules]、[List Profiler Modules] の順番に選択します。[Table of Modules] にライセンスが表示されます。Server のステータスに [Running] (図 5-3 を参照) と表示されている場合、Profiler Server のライセンスは正しくインストールされています。

図 5-3 ステータス [Running] を示す Profiler Server

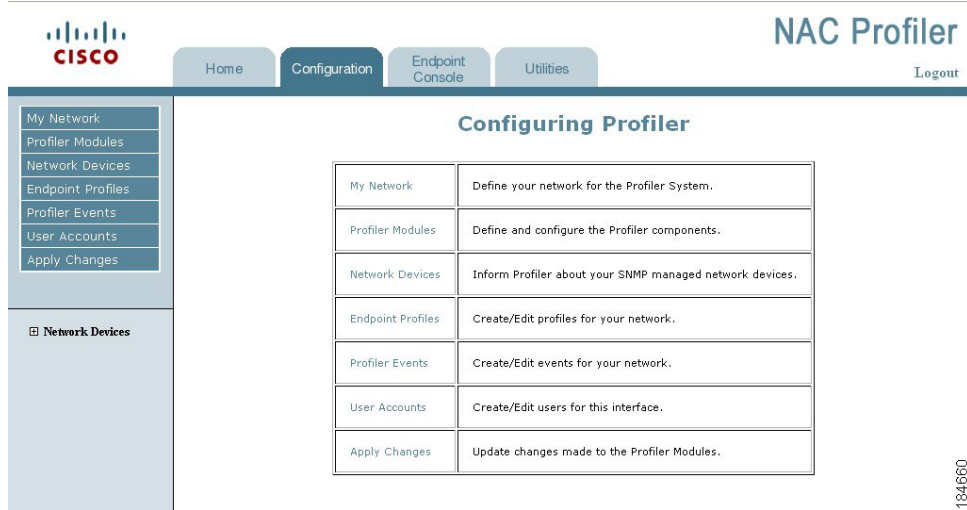
Server
Server (v2.1.7) [Running]

Collector ライセンスが正しくインストールされていることを確認するには、第 7 章「Collector モジュールの設定」で説明している手順に従って、Collector をシステム設定に追加します。上記のように有効なライセンス キーがインストールされていない状態で Collector がシステム設定に追加されている場合、[Table of Modules] の Collector のステータスは [Licensing issue] を示します。Collector をイネーブルにして設定と正常な動作を行うには、有効なライセンス キー ファイルをインストールする必要があります。

## [Configuration] タブ

[Configuration] タブは、ネットワークの限度の定義 (My Network 設定など)、Profiler Server システムと Collector モジュールの追加と設定、Cisco NAC Profiler が通信するネットワーク デバイスの指定、エンドポイントプロファイルの作成と管理、エンドポイント イベントの作成と管理、およびユーザ アカウントの追加と管理など、各種 Cisco NAC Profiler システム設定管理作業を行う場合に使用します。実質的に、Cisco NAC Profiler の設定可能パラメータはすべて、左側ナビゲーション ペインまたはメイン ペインのリンクを通してこのタブからアクセスできます。図 5-4 を参照してください。

図 5-4 Cisco NAC Profiler [Configuration] タブ



184660

## [My Network]

My Network 設定により、Cisco NAC Profiler がそのエンドポイント プロファイリング機能と動作モニタリング機能を実行するアドレス スペースを指定できます。Cisco NAC Profiler で使用するよう配置された NetWatch モジュールは、複数の Collector にまたがっている場合がある定義済みモニタリング インターフェイスに転送されたすべてのネットワーク トラフィックを監視します。インターフェイスの配置により、このトラフィックには内部ネットワークから発信されていないパケットが含まれている場合があります。My Network 設定により、Cisco NAC Profiler は、確実に目的のネットワーク アドレスのトラフィックにあるその機能だけ、また指定範囲のデバイスにあるプロファイリング エンドポイントだけ実行します。

My Network 設定にアクセスするには、[Configuration] タブを選択し、左側ナビゲーション メニューの [My Network] オプションを選択します。図 5-5 は [Network Description] フォームを示します。Cisco NAC Profiler の My Network 設定を行うには、このフォームに記入します。

このフォームでは、ネットワーク全体の特徴に関する一般情報を収集します。必須フィールドは、[Organization Name] と [Internal Address Blocks] だけです。

図 5-5 [Network Description] フォーム

184515

必須フィールドの [Organization Name] と [Internal Address Blocks] の他に、[Network Description] ダイアログには、エンドポイント プロファイリングと動作モニタリングに関するプリント サーバおよびボイス ゲートウェイのホスト IP アドレスを入力するオプション フィールドがあります。これらの

フィールドは Inference Based Profiling を行うため Cisco NAC Profiler により利用できます。Inference Based Profiling は、指定の IP アドレスと同等の既知の通信ポートを結合し、そのポートと通信している任意のエンド ノードが特定のタイプであることを推測する Cisco NAC Profiler のオプションのプロファイリング機能です。たとえばプリント サーバの場合、通信ポートは 9100 で、サーバと通信しているエンド ノードはプリンタと見なされます。

次の項では、[Network Description] フォームの各フィールドの概要と、データを入力してターゲット環境の My Network パラメータを定義する方法を説明します。

### [Organization Name]

このアドレス スペースが表している内容を示す名前を入力します。この値はユーザに対する参考値であり、このアドレスのグループが表すネットワークのセグメントが何かわかりやすい値を指定できます。

[Organization Name] は、Cisco NAC Profiler システムで NetWatch モジュールにインターフェイスを追加し、各モニタリング インターフェイスの該当トラフィックを判断する場合に使用します。

### [Internal Address Blocks]

[Internal Address Blocks] フィールドに IP アドレス スペースを指定します。形式は X.X.X.X/CIDR です。たとえば、10.10.0.0/16 は、最初の 2 つのオクテットが 10 である任意の IP アドレスを意味します。

### [Print Servers]

オプションで 1 行に 1 つずつ、各プリント サーバの IP アドレスを入力します。これは、(この場合、ハード コーディングされた) 指定のプロトコルを使用して、プリント サーバにより通信するデバイスをプリンタとしてプロファイルする逆規則の作成に使用します。

### [Voice Gateways]

オプションで 1 行に 1 つずつ、各ボイス ゲートウェイの IP アドレスを入力します。これは、SIP 経由で、ボイス ゲートウェイにより通信するエンドポイントを電話としてプロファイルする逆規則の作成に使用します。

[Save Settings] ボタンをクリックして、MyNetworks を保存します。

MyNetwork データが保存されると、最初のシステム設定に対して、[NAC Profiler Modules] 設定ページに進むよう求められます。モジュール設定を進めるには、提供されたリンクをクリックし、NAC Profiler Module Configuration の指示について次の章に進みます。

## 設定へのネットワークの追加

システムの初期設定後任意の時点でネットワークをシステムに追加するには、[Configuration] タブの左側ナビゲーション メニューから [My Network] を選択します。メイン ペインに [Choose Network] が表示されます (図 5-6 を参照)。このフォームにより、設定済みの MyNetworks からネットワークを選択して編集したり、新しい Organization¥Division 名を入力して新しいネットワークを設定に追加できます。

図 5-6 [Network Name] フォーム

**Choose Network**

**Network Name**

New Organization\Division Name:

Or Select Name:

184516

Cisco NAC Profiler 設定にネットワークを追加する場合、[New Organization/Division Name] フィールドに新しいネットワークの名前を入力し、[Continue] ボタンをクリックします。この項の前半部分で説明した [Network Description] フォームが表示され、設定に追加中の新しいネットワークの詳細情報が収集されます。

## 設定済みネットワークの編集

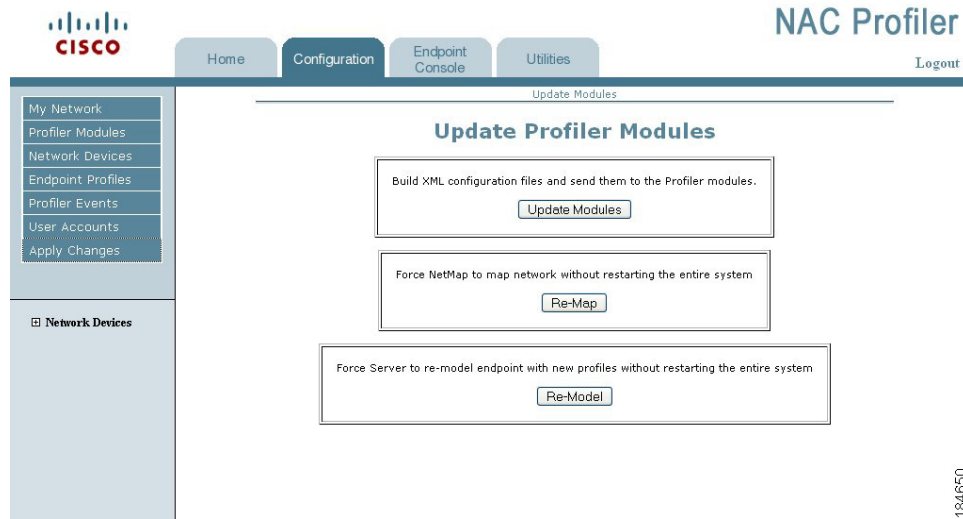
以前に保存されたネットワークを編集するには、左側ナビゲーションバーから [My Networks] を選択し、上記の [Choose Network] フォームを表示します。ドロップダウンリストから目的のネットワークを選択して編集し、[Continue] ボタンをクリックします。フィールドに最新の保存データが入力された状態で、以前に記述された [Network Description] フォームが表示されます。変更を行うには、必要なフィールドを編集し、[Save Settings] ボタンをクリックし、設定への変更を保存します。

## 設定変更の保存

Cisco NAC Profiler の設定は、Profiler Server で保守されているデータベースに保存されます。この章とコンフィギュレーションガイドの後半部分で図示したフォームを使用して、Web ベース ユーザーインターフェイスからシステム設定を変更します。ほとんどのフォームには、フォームに取り込まれたデータを保存またはアップデートできるコントロールが含まれています。しかし、設定変更の大部分、特にモジュール設定への変更は、管理者がモジュールをアップデートするまでは、実行中の設定には反映されません。Cisco NAC Profiler モジュールの設定をアップデートし、実行中の設定に設定変更が行われるようにするには、次の手順を実行します。

[Configuration] タブを選択し、左側ナビゲーション ペインから [Apply Changes] を選択するか、メイン ペインの [Configuring NAC Profiler] 表にある [Apply Changes] リンクを選択します。図 5-7 は [Update Profiler Modules] ページを示します。

図 5-7 [Update Profiler Modules] ページ



### [Update Modules]

すべてのモジュールの設定をアップデートし、実行中の設定に設定変更を反映させます。[Update Modules] ボタンをクリックすると、Cisco NAC Profiler システムによりすべてのシステムと Collector コンポーネントモジュールの設定がアップデートされ、新しい設定でシステムが再起動されます。[Update Modules] を使用すると、UI で行われ保存されたすべての設定変更は Cisco NAC Profiler システムの実行中の設定に反映されます。

[Apply Changes] には、[Update Modules] の他に [Re-Map] と [Re-Model] の 2 つのオプションが含まれています。

### [Re-Map]

Cisco NAC Profiler データベースで保守されているネットワーク トポロジのマップをアップデートするため、監視するよう指定されているネットワーク デバイスのポーリングを開始するようすべての NetMap モジュールに指示します。

### [Re-Model]

Cisco NAC Profiler システム全体を強制的に再起動せずに、Server モジュールの Modeler コンポーネントにデータベースのすべてのエンドポイントを最新情報に対してリモデルするよう指示します。Re-Model は、新しいプロファイルが設定に追加されたため、新しいプロファイルとそれらの規則に対してすべてのエンドポイントを評価し直したい場合に使用します。

